



# 善前小だより

No.5 平成29年9月号

8月29日 発行

住所 南区太田窪2500番地1

電話 882-7871 FAX 811-1329

ホームページ <http://zenmae-e.saitama-city.ed.jp>

「善力前進」とともに伸びよう 善前小 ～はずむ心 きたえる体 学ぼう創ろう「みどりの学園」～

## 少年老いやすく学なり難し

校長 やまだ なおひろ 山田 尚弘

猛暑や記録的な長雨など不安定な天候が多々あった、39日間の夏休みが、あっという間に終わりました。子どもたちは、たくさんの思い出を胸に元気一杯な姿で、今日、善前小学校へ希望をふくらませて登校してきました。閑散としていた教室や校庭等も、子どもたちの笑顔と歓声で、命が吹き込まれたようです。

夏休み中には、幸い大きな事件や事故等もなく、今日の始業式で子どもたちの元気で明るい顔が見られ、とてもうれしく思っております。保護者の皆様や地域の方々のご指導とご協力に感謝申し上げます。



しょうねん お がく がた  
少年老いやすく学なり難し (少年易老学難成)

いっすん こういんかる  
一寸の光陰軽んずべからず (一寸光陰不可軽)

いま き ちとうはるくさ ゆめ  
未だ覚めず池塘春草の夢 (未覚池塘春草夢)

かいぜん ごよう しゅうせい  
階前の梧葉すでに秋声 (階前梧葉已秋声)

### 【注 釈】

- ※光陰；月日、年月
- ※池塘；池のつつみ
- ※階前；階段前、庭先
- ※梧葉；アオギリの葉

ここに示した漢詩は、冒頭にある「少年老いやすく学なり難し」が特に有名で、様々なところで引用されている言葉です。この漢詩の意味は「若い頃はまだ先があり、時間はたっぷりあると思っているが、年月はあっという間に過ぎて年をとり、学ぶべきことを学ばないうちに終わってしまう。池のつつみ（ほとり）の春草が楽しい夢を見ているうちに、もう庭先のアオギリの葉は黄色になって秋風が吹いている。だから若い頃から時間を惜しんで勉学に励まなくてはいけない。」というものです。

子どもたちは、長い夏休みをゆっくり楽しみ、再び勉強に励む生活が始まります。いつまでも、春の夢心地に浸っていると、この漢詩のようにあっという間に冬がやって来てしまいます。私たち大人は、自分たちを含めて、子どもたちに、「今」という時間を無駄にすることのないようしっかりと学業に集中できる環境を整えていかなければなりません。

学校においても、子どもたちが学習や様々な活動に対して時間を惜しんで取り組むことができるよう、教職員一同、チームワーク（知恵の結集）で「笑顔いっぱい、挨拶いっぱい」の学校づくりに引き続き誠心誠意、取り組んでまいります。これからも、本校の教育活動にご理解とご協力を、どうぞよろしく願いいたします。



### 家庭でのご協力をお願いします。子どものお手伝いの環境も整えましょう！

- ◎ 家庭生活の確認 (学年便りや保健便り等をもとに、家庭での生活を確認しましょう)
- ◎ お手伝いへの関与 (子どもが行う家庭でのお手伝いで、何か一つでも関わらしましょう)
- ◎ お手伝いの見届け (お手伝いが終わったら、見届けと評価〈賞賛等〉をしましょう)